

総事業費	110 千円
交付金額	55 千円

地域の実情と課題

- すべての産業において就業者は減少傾向にある。
- 直近のデータで、労働力状態は、20代前半で上昇するものの、30代に1度減少、40代にかけて再び上昇する「M字カーブ」がある。
- 厚生労働省、千葉県、浦安市、NPO法人との協働により、不登校、高校中退、ニートなどの若者の再出発の応援事業を実施。
- 女性のための再就職セミナーや母子家庭の母等を雇い入れた事業主に対する奨励金交付等を実施。
- 女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、市職員の超過勤務の是正、仕事と家庭の両立支援、女性管理職の登用促進に努めているが、市職員の女性管理職割合は、推進計画実施事業の目標値に到達しない状況が続いている。

事業の特徴

- 男女共同参画推進のため、市民が学ぶ機会をつくり、男女が対等に責任も喜びも分かち合える男女共同参画社会づくりを目指すもの。男女共同参画週間に合わせて実施。
- 地域や家庭等で男女共同参画の意識づくりが促進されることで、地域での支え合い、家庭における家族の協力や助け合いの意識が醸成されることを目的とした内容とする。
- 場所を選ばず参加が可能なオンラインで実施し、多くの市民が参加できるようにすることによって、より高い効果を得られるようにする。

連携団体

- ワークライフバランス・ダイバーシティ推進関連団体
- 家庭教育学級
- 市内NPO団体
- 市民団体

目的・目標

- 地域における女性の職業生活における活躍の推進を図ることを目的に、様々な角度から講座、セミナー、講習等を実施し、女性の労働力率の底上げを目指す。

30代女性市民の労働力率の上昇
開催回数 1回

事業の効果

- 参加者を対象に実施したアンケートによれば、満足度は81.3%
- それぞれ「アンコンシャスバイアスに気づくこと、意識することが大切だと分かった」「視野が広がった」と、アンコンシャスバイアスへの気づきが得られるとともに、理解が深まり、男女共同参画の意識づくりにつながったと思われる。

今後の課題

- 地域全体で男女共同参画を推進していくには、より多くの市民に参加していただくことが必要であるため、様々な情報発信ツールを活用するとともに、様々な団体に協力を依頼するなどし、広く周知していくことが必要である。

令和4年6月26日開催 ウィズカレッジ'22 アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)を探求しよう!

●ダイバーシティ、アンコンシャス・バイアス、ワーク・ライフ・バランスの講演・研修・コンサルティングなどで、意識改革と行動改革を行う事業を実施している株式会社アパショナータの代表 パク・スックチャ氏を講師に迎え「アンコンシャスバイアス」に関する講座を実施。

●「アンコンシャスバイアス」に関する内容の講座を実施し、男女共同参画・女性活躍推進の意識づくりの促進を図った。

●男女共同参画週間に合わせ実施。

●場所を選ばず参加が可能なオンライン(Zoom)で実施。

【内容】

アンコンシャス・バイアスの基本


自身の持つアンコンシャス・バイアスへの気づき

アンコンシャス・バイアスがもたらす影響

アンコンシャス・バイアスへの対処法

等

ウィズカレッジ'22

主催：市川市 

アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を探求しよう!

～誰もがイキイキと活躍できる社会へ向けて～

アンコンシャス・バイアスとは無意識の偏見、自分自身が気づかず持つ偏った見方・考え方のことです。気づかずにいると、知らず知らずのうちに、相手を傷つけたり、新しい発見を台無しにしたり、自分自身の成長機会を失ったり、様々な影響がひきおこされているかもしれません。アンコンシャス・バイアスへの気づきや、人や組織に及ぼす影響、対処法などについて学びます。

◇プロフィール◇



講師 パク・スックチャ 氏
(株式会社アパショナータ代表)

- ◆専門
ダイバーシティ(多様性)・アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)ワーク・ライフ・バランス・テレワーク(在宅勤務)
- ◆職歴・経歴
日本生まれ、韓国籍。
米国ペンシルバニア大学経済学部B.A(学士)、シカゴ大学M.B.A(経営学修士)取得。
日本で最初にワーク・ライフ・バランスを推進するコンサルタントとして独立。
米国とアジアに精通したグローバルな経験を活かし、グローバル化と複雑化する多様性への適切な対応に向けダイバーシティの専門家として、多様な人材マネジメントと受容的環境構築への意識・風土改革及び教育研修に携わる。企業にメリットをもたらす手法を進める在宅勤務導入コンサルティングで成功実績を出し、企業での在宅勤務(テレワーク)も専門とする。
近年では「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)」と「自信」への問題意識を高めるべく、教育、講演、執筆等の普及活動及び組織での意識改革と行動変革にも力を注ぐ。
- ◆著書
・「アジアで稼ぐ『アジア人材』になれ」(朝日新聞出版)
・「会社人間が会社をつぶすワーク・ライフ・バランスの提案」(朝日選書)

日時：6月26日(日) 11:00～12:00

会場：オンライン(Zoom)

対象：テーマに興味のある方

申込方法：WEBフォーム (<https://logoform.jp/f/Hvxi0>)

受付期間：令和4年6月4日(土)～6月23日(木)

参加費：無料(通信料は参加者負担となります。)

申込URL



【お問い合わせ先】

市川市男女共同参画センター(市川市市川1-24-2)

電話：047-322-6700 / FAX：047-322-6888

受付時間：月～金 9時～21時、土日 9時～17時 ※祝日、年末年始、毎月最終火曜日は休み